

すもも・プルーン病害虫防除暦

薬剤散布には、農薬使用基準を遵守し、隣接園・他品種に飛散しないように注意して防除する
 農薬散布は対象病害虫に対し散布タイミング、散布量が大切です。

満開日	月	日	落花期 (80%落花が見られた日)	月	日
-----	---	---	-------------------	---	---

回数	防除時期	薬剤と調合量(倍率) [水 100L + 展着剤]				散布量	発生病害虫	注意事項	散布月日	散布薬剤名
		早生種(大石早生等)	中生種(ソルダム等)	晩生種(ザプルーン等)						
1	発芽前	石灰硫黄合剤 10L (10倍)	同左	同左		350L	ふくろみ病 黒星病	1.風のない日を選んで枝先から丁寧に散布する。		
2	3月下旬	チオノックフロアブル 200ml (500倍)	"	"		350L		1.ふくろみ病発生園では散布する。		
	4月上旬	シンクイムシ多発園コンフェューザーN (200本/10a)を 設置 する。						1.前年度シンクイの被害が多い園地は設置を行なう。		
3	落花直後	バリアード顆粒水和剤 25g (4000倍)	"	"		350L	シンクイムシ アブラムシ	1.ふくろみ病の被害果は早期に除去する。 2.花腐れ(灰星病)は果実への伝染源となるので早めに適除する。		
4	5月上旬	アグレプト水和剤 100g (1000倍) ロブラール水和剤 66g (1500倍) モスピラン水溶剤 50g (2000倍)	"	"		350L	シンクイムシ 黒斑病	1.コスカシバ防除としてスカシバコン(50本/10a)を設置する。		
5	5月中旬	アグレプト水和剤 100g (1000倍) サイアノックス水和剤 100g (1000倍)	"	"		350L	黒斑病 アブラムシ シンクイムシ	1.ウメシロカイガラムシの発生が多い園ではこの時期にアブロード水和剤1000倍を散布する。		
6	5月下旬	ベルコート水和剤 100g (1000倍) ダイアジノン水和剤 100g (1000倍)	"	"		400L				
7	6月上旬	ダズバンDF 33ml (3000倍) ベルコート水和剤 100g (1000倍)	"	"		400L	果実腐敗 シンクイムシ カメムシ類	1.ナシヒメシンクイの被害が出始めるので注意して防除する。		
8	6月中旬	収穫7日前 バイコラル水和剤 50g (2000倍) モスピラン水溶剤 50g (2000倍)	"	"		400L		1.バイコラルはぶどうに薬害を生ずるので隣接園ではトリフィンを使用する。		
9	6月下旬	ストロビードライブフロアブル 50g (2000倍) オリオン水和剤 100g (1000倍)	"	"		400L				
10	7月上旬	* 収穫後も他の害虫の発生があるので収穫終了の園でも中晩生種と同様の防除を行う。 スカウトフロアブル 50ml (2000倍) ロブラール水和剤 66g (1500倍)	"	"		400L	果実腐敗 シンクイムシ カメムシ類	1.スカウトは合成ピレスロイド剤なので指定地域で使用される。		
11	7月中旬	ストロビー ドライブフロアブル 50g (2000倍) オリオン水和剤 100g (1000倍)	"	"		400L		2.灰星病・炭疽病の被害果は見つけたい埋める等の処理をする。		
12	7月下旬	アンピルフロアブル 100ml (1000倍) スカウトフロアブル 50ml (2000倍)	"	"		400L				
13	8月中旬		トリフミン水和剤 100g (1000倍) モスピラン水溶剤 50g (2000倍)	"	"	400L	果実腐敗 シンクイムシ	1.プルーンの収穫直前となるので十分防除する。		
14	9月上旬		ロブラール水和剤 66g (1500倍)	"	"	400L	果実腐敗			
15	9月下旬	ダズバンDF 33ml (3000倍)	同左	同左		400L	コスカシバ			
16	落葉後	スプレーオイル 33L (30倍)	"	"		400L	カイガラムシ	1.カイガラムシの発生がある場合に散布。		

登録農薬及び使用基準

印は合成ピレスロイド系剤

殺菌剤	倍率	使用時期 / 回数	殺菌剤	倍率	使用時期 / 回数
ICボルドー412	30	/	アディオフロアブル	1500	収穫7日前まで / 2
アグリマイシン-100	1500	収穫30日前まで / 2	アドマイヤー水和剤	2000	収穫21日前まで / 2
アグレプト水和剤	1000	収穫30日前まで / 2	アブロード水和剤	1000	収穫30日前まで / 2
オーソサイド水和剤80	800~1000	収穫21日前まで / 3	アルバリン顆粒水溶剤	2000	収穫7日前まで / 2
ストロビードライブフロアブル	2000	収穫7日前まで / 3	オリオン水和剤40	1000	収穫7日前まで / 3
チオノックフロアブル	500	収穫14日前まで / 3	ガットキラー乳剤	50~100	休眠期 / 2
トップジンM水和剤	1000~1500	収穫21日前まで / 3	サイアノックス水和剤	1000	収穫21日前まで / 2
バスワード顆粒水和剤	1000~1500	収穫前日まで / 2	スカウトフロアブル	2000	収穫前日まで / 3
バリダシン液剤5	500	収穫14日前まで / 4	スプラサイド乳剤40	1500	収穫14日前まで / 2
バルノックスフロアブル	500	発芽前 / 1	スプレーオイル	20~50	発芽前 / -
ベルコート水和剤	1000~2000	収穫14日前まで / 3	ダズバンDF	3000	収穫14日前まで / 2
マイコシールド	2000	収穫21日前まで / 3	ダズバン水和剤25	1000	収穫14日前まで / 2
ロブラール水和剤	1000~1500	収穫前日まで / 3	ダイアジノン水和剤34	1000~1500	収穫21日前まで / 2
E アンピルフロアブル	1000	収穫前日まで / 2	バリアード顆粒水和剤	4000	収穫前日まで / 3
B インダーフロアブル	5000	収穫前日まで / 4	モスピラン水溶剤	2000~4000	収穫7日前まで / 3
I トリフミン水和剤	1000	収穫前日まで / 3	殺菌剤		
剤 バイコラル水和剤	2000	収穫7日前まで / 3	カネマイトフロアブル	1000~1500	収穫3日前まで / 1
			サンマイト水和剤	1000~1500	収穫14日前まで / 1
			マイトコーネフロアブル	1000~1500	収穫3日前まで / 1

* 防除暦以外の農薬散布をする際、散布前に園協指導課まで御相談下さい。電話 22 - 2000 FAX 53 - 3045